



## ファイナルレポート

第 5 回 国際ラボテクノロジー・分析機器・バイオテクノロジー・診断技術専門見本市/国際会議  
2017 年 3 月 29 日～31 日  
ベトナム・ハノイ国際展示場

2017 年 4 月 7 日

さらに増加した出展社数と展示スペース  
analytica Vietnam 発展の軌道に乗る

### Summary

- 出展社数に大きな伸びを見せ、幕を閉じる  
(前回比 27%増)
- analytica Vietnam は未来志向の産業におけるテクノロジーハブの役割を果たす
- 傍聴者で満員の強力な会議プログラム



### Facts & Data

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 会 期                      | 2017 年 3 月 29 日(水)～31 日(金) 9 時～17 時 最終日 16 時まで   |
| 会 場                      | ベトナム・ハノイ / ハノイ国際展示場 (I.C.E Hanoi)  |
| 主 催                      | Messe Muenchen GmbH - メッセ・ミュンヘン<br>IMAG GmbH - 国際見本市展示会サービス会社  |
| 共 催                      | ITEC - International Technology Exhibition and Events JSC<br>NASATI - National Agency for Science and Technology Information   |
| 規 模                      | 2015 年:3,500 m <sup>2</sup>  |
| 出 展 企 業                  | 17ヶ国から 121 社(2015 年:15ヶ国 から 95 社)  |
| 来 場 者 総 数                | 3,514 人(2015 年:3,523 人)  |
| 専 門 分 野                  | 分析技術、ラボ技術、バイオテクノロジー、研究 & リサーチ  |
| 主 な 出 展 品                | 分析技術・機器:分析機器、顕微鏡検査、光学画像処理、クロマトグラフィー、分光測定機器、製薬品質管理<br>検査・測定・品質管理:産業品質管理、材質試験、材質評価、薬品産業品質管理<br>ラボテクノロジー:ラボ用機器・技術・設備、ラボ用データシステム、試薬・化学製品・消耗品<br>ライフサイエンス・診断:バイオアナリシス、バイオケミカル、バイオインフォマティクス、ライフサイエンス関連ラボ・バイオテクノロジー |
| 出展日系企業<br>(現地法人・代理店出展含む) | (株)島津製作所、昭和電工(株)、東ソー(株)、伯東(株)、ホソカワミクロン(株)、(社)日本分析機器工業会 他   |
| 専 用 U R L                | <a href="http://www.analyticavietnam.com">www.analyticavietnam.com</a> (英語)  |

2017年3月29日から31日までハノイ国際展示場(ICE)で開催された第5回 analytica Vietnam は、全体として素晴らしい結果を収めた。これまでの最多となる17カ国から121社が出展し、ラボテクノロジー、分析機器、バイオテクノロジー、診断技術業界向けに製品およびソリューションを紹介した。analytica Vietnam はかなりの関心を引き、計3,514人の来場者が業界動向について情報を入手した。



メッセ・ミュンヘン、analytica 見本市プロジェクト・マネージャーのズザンヌ・グールドルは3日間の見本市について次のようにまとめた。「今年の analytica Vietnam は、ベトナム市場での分析技術、バイオテクノロジーおよびラボテクノロジーが発展していることを見事に示した。ラボ用機器の需要は高まっており、国際試験規格に基づいて分析された非常に多くの製品が国外に輸出されている。我々の見本市の概念はまさにここから始まり、最新の製品とソリューションを統合し、また併催プログラムでの幅広い知識の移転により国内外のメーカーを結び付けている」

IMAG 国際見本市展示会サービス会社、部門マネージャーのガブリエレ・クラウスもこれに関連し、ベトナムを開催地にする利点を次のように強調した。「ベトナムはアジアにおいて、めざましい経済発展を遂げている国の一つだ。中国に隣接し、安定した政治情勢が良い影響を与えている。これらの要因が analytica Vietnam の発展に有利に働いた。出展社が27パーセント増加したことは、企業が同じ評価をしていることを表している」

Technospex 社、最高執行責任者のトク・ウェ・ケオン氏は次のように述べた。「今回初めてベトナムで出展し、本当に素晴らしい経験となった。ラボ訪問は、ベトナムのラボを直接見学し体験する貴重な機会であり、営業をする上で重要な情報である機器における要件を理解した」

出展社は質の高い来場者にも好印象を持った。SISC ベトナム社、広報マネージャーのファム・ティ・テュエット氏はこのようにまとめた。「analytica Vietnam 2017での結果に非常に満足している。開催初日から、多くの潜在的エンドユーザーとの接点を作ることができた。間違いなく、この見本市にまた出展するだろう」

### 併催プログラムが盛況

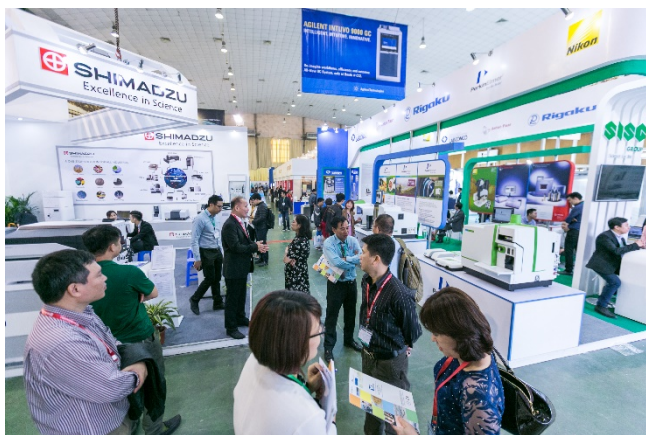
出展社と来場者数だけでなく、併催プログラムも人々の注目を集めた。危険物を取り扱う際の安全と環境保全のエキスパート企業であるドイツの asecos 社が、労働安全衛生を主題とした実験を伴ったプレゼンテーションを行なった。プレゼンテーションが多くの人々の注目を集めたのは、ラボにおける危険を表すために計画的に実施された爆発が主な理由ではなかったようだ。



analytica Vietnam の併催会議に科学と研究分野の国際的専門家が参加し、食品分析と安全性 2016、医薬品と医療診断、環境分析および品質の最適化だけでなくクロマトグラフィーと質量分析分野における最新の動向と実践的なソリューションについて見解を提供した。特に「移動する有毒キャリア：2016年にベトナムのセントラルコーストで起こった環境災害の主な原因」および「二次元液体クロマトグラフィー：食品分析での適用」の講演は会場が満員となった。合計411名の来場者がICEの会議エリアを埋めつくした。

### 初のバイヤー・セラー・ミーティングと一連の VinaLAB セミナー

出展社と来場者の活発なやり取りは見本市のブースだけではない。初の試みであるバイヤー・セラー・ミーティングもまた適切な取引相手との商談のための魅力的な機会を提供し、成功裏に終了した。併催会議には約 160 名が参加した。見本市最終日の専門家ラボ分析プレゼンテーションでは、参加者は注意深く話を聞いていた。ベトナム試験ラボ協会 (Vietnam Association of Testing Laboratories: VinaLAB) が主催した一連のセミナーでは、「ベトナムにおける国家ブランドと試験結果の信頼性」などのテーマを扱った。



次回の analytica Vietnam は、2019 年春に開催を予定している。  
詳細は [www.analytica-vietnam.com](http://www.analytica-vietnam.com) まで。

資料請求、各種お問合せ先: メッセ・ミュンヘン 日本代表部  
株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎の門 5 階

Tel.: 03-6402- 4583 Fax: 03-6402-4584 e-mail: [info@messe-muenchen.jp](mailto:info@messe-muenchen.jp)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.de](http://www.messe-muenchen.de) (英語 / ドイツ語)